

小3理科
太陽と地面のようす

名前

問1	日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがひがありますか。			
	1. あたたかい	2. つめたい	3. 風が強い	4. 暗い
問2	太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようにになりますか。			
	1. 高さが変わらない	2. 地面の近くを通る	3. 低いところを通る	4. 高いところを通る
問3	北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何とといいますか。			
	1. じかん	2. ほうい	3. おんど	4. かげ
問4	えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。			
	1. 温度計	2. しゃ光ばん	3. 虫めがね	4. 方位じしん
問5	日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何とといいますか。			
	1. かぜ	2. かげ	3. あかり	4. ひなた
問6	温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。			
	1. うしろからすかして見る	2. 直角（真横）にする	3. ななめ下から見上げる	4. ななめ上から見おろす
問7	理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。			
	1. ど	2. びょう	3. センチメートル	4. グラム
問8	かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。			
	1. まわりの温度が急に下がったとき	2. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき	3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき	4. 日光をさえぎるものがあるとき
問9	温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。			
	1. 2 0℃	2. 2 0 cm	3. 2 0 g	4. 2 0 秒
問10	同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。			
	1. ものの色によってちがう向きにできる。	2. ものの大きさによってちがう向きにできる。	3. どれも同じ向きにできる。	4. ものの形によってちがう向きにできる。
問11	北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。			
	1. 西	2. 東	3. 北	4. 南
問12	校庭に、棒（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。			
	1. 背が高いものと低いもので向きが変わる。	2. 立っている場所によってバラバラの向きになる。	3. 生き物とそうでないもので向きが変わる。	4. すべて同じ向きにできる。
問13	日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何とといいますか。			
	1. 日なた	2. タヤケ	3. 日食	4. 日かげ
問14	太陽が動くと、それとともなって地面にできたかげも動く現象を何とといいますか。			
	1. かげの動き	2. かげの長さ	3. かげの形	4. かげの濃さ
問15	日かげの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。			
	1. つめたくて、少ししめっている。	2. つめたくて、かわいている。	3. あたたかくて、少ししめっている。	4. あたたかくて、かわいている。
問16	温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。			
	1. 液がたまっている丸い部分	2. えきの先	3. 温度計の一番下	4. 温度計の一番上
問17	日なたの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。			
	1. 明るいが、つめたくて、しめっている。	2. 暗いが、あたたかくて、かわいている。	3. 明るくて、あたたかくて、かわいている。	4. 暗くて、つめたくて、しめっている。
問18	太陽（たいよう）から出ている光のことを、何とといいますか。			
	1. 日光（にっこう）	2. 月光（げっこう）	3. 電灯（でんとう）	4. 星の光（ほしのひかり）
問19	日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何とといいますか。			
	1. 太陽	2. 地面	3. 日なた	4. 日かげ